

「第40回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会 本大会」報告

岡山県 佐野生昂

■主催

公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

■特別協賛

株式会社デンソー

■日程

2026年2月25日~3月1日

■会場

刈谷市総合運動公園



■参加審判員

北海道 大町悠馬、東北 佐野颯亮、北信越 岩瀧紫生、
関東 兵頭悠太郎、糸井太陽、松下陸大、山本就史、林原晴、
東海 田邊悠、関西 行澤諒、木下心
中国 近藤琢哉、松本隼翔、小澤陸央、佐野生昂、九州 松本侑翔 計 16名

■参加インストラクター

辛島宗烈 氏、赤坂修 氏、柳岡拓磨 氏、青山健太 氏、大柿拓馬 氏

■割当

- ・2月25日 12:30 グループリーグ第1節 北海道選抜 vs プレーオフ選抜
主審：松下 副審：佐野、松本侑 4th：大町 INS：青山 氏
- ・2月26日 10:00 グループリーグ第2節 東海選抜 vs 関東選抜 A
主審：佐野 副審：松本隼、兵頭 4th：松下 INS：辛島 氏
- ・2月27日 10:00 グループリーグ第3節 東海選抜 vs 関西選抜
主審：糸井 副審：近藤、兵頭 4th：佐野 INS：青山 氏
- ・3月1日 10:00 5位決定戦 U-20 全日本選抜 vs 日本高校選抜
主審：佐野 副審：大町、岩瀧 4th：佐野 INS：青山 氏

■振り返り

・2月24日

〈前日研修〉

プラティカルトレーニング「副審」

- ・オフサイドの判定は副審にしかできない
- ・ポジショニング→最終ラインは体の中心ではなく、体の1番後ろの部位
- ・錯覚と映像の誤差を認識
- ・FWではなくDFに視点を合わせる

※Wait & See & Wait

・2月25日

〈副審〉

- ・ポジショニング、判定○
- ・RとARどちらが先に出るべきなのかを考え、協力できた

・2月26日

〈主審〉

- ・動き、動き出しが良かった
- ・DFラインでボールを回しているとき 気づき→寄る 動きが大切
- ・盛り上がったタイミングの1つの判定が重要
- ・タイムマネジメント 勝っているチームがしたいことは？

・2月27日

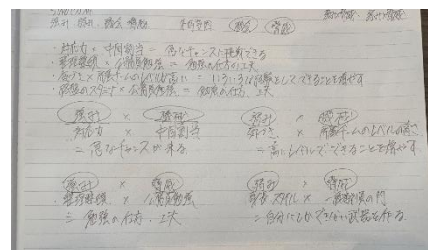
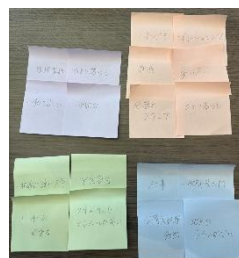
〈4th〉

- ・負傷した競技者を自分のところに来させて再入場をコントロールできた
- ・テクニカルエリアを出ているチームスタッフへの伝え方
- ・視野を広く持ち、多くの情報をキャッチする

・2月28日

〈研修〉

- ・地域貢献活動（知的障がいをお持ちの方とのレクリエーションサッカー交流）
- ・SWOT分析



・ 3月1日

〈主審〉

- ・ 事象の近くで監視できていた
- ・ どちらが先にファウルした？
- ・ 重要な事象の納得感
→ 競技者へ、ベンチへの伝え方



■最後に

この度は第40回デンソーカップチャレンジサッカー刈谷大会本大会に中国地域の代表として参加させていただき、ご支援いただきました中国サッカー協会、中国大学サッカー連盟をはじめとする関係者の皆様に感謝申し上げます。

今大会は大学世代の日本トップレベルの選手や、すでにJチーム加入が決まっている選手がいる中で審判することができ、自分の中の新たな基準を作ることができました。このレベルの試合でチャレンジして、できたこと、できなかったことが明確になったので、今後できることを増やしていけるように精進してまいります。また、大会を運営してくださっている方と関わったり、地域貢献活動を通して、自分たちが活動できていることに感謝し、人として成長したいと感じました。

ご尽力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

